

子供の不安をやわらげるためにできること

サンタクロース Q&A・・・

習志野市総合教育センター

子供の様々な変化に不安を抱える保護者の皆様へ・・・

この時期、教育相談では保護者の方からクリスマス話題が出る場合があります。「サンタがお父さんと気が付いたかも」「サンタをいつまで信じさせて良いのか」など、保護者の方の迷いも多いようです。そこで、サンタに関するQ&Aの事例をいくつか紹介します。

Q1 子供に「サンタさんって、本当にいるの?」と聞かれたら

・小学校低学年であれば、「いるよ」で良いかもしれません。ちなみに、アメリカではこの質問を新聞社に投書した子供がいるそうです。新聞社からの返事は「愛や思いやり、ひたむきな心があるようにサンタはいます。しかし、それが見えないようにサンタも見ることにはできません。見えないからとっていないことにはなりません。本当のことは大人にも子供にも見えないんです(要約)」でした。

中学年以降の子供にはこの内容をアレンジして説明しても良いかもしれません。



Q2 「サンタさんって本当はお父さんなんですよ?」と聞かれたら・・・

・子供に何でそう思うのか、理由を聞いてみて下さい。その理由を聞きながら「ああ、この子はもっとサンタを信じていたんだな」と感じたら、「サンタはいるよ。でも、サンタは忙しくて、お父さんに『代わりにプレゼントを渡して』とお願いの手紙をくれたの」等『保護者がサンタの代理人に選ばれた』という説明をすると子供も喜ぶかもしれません。

Q3 いつまでサンタを信じさせていいのでしょうか?・・・

・子供はきょうだいや友達、テレビ、保護者の行動等からサンタが存在しないことや抽象的な概念であることを自然と察します。無理に『サンタはいない』と伝える必要はないかもしれません。



Q4 サンタから卒業させるにはどうすればよいでしょう?

・いきなり「サンタはいない!」と伝えると子供のショックも大きいと思います。例えば「あなたも来年から中学生だね。サンタは小さい子供のところに来るので、サンタさんが来るのは今年までかな」等、成長の区切りを利用して伝えると良いかもしれません。直接伝えるのではなく、プレゼントと一緒に『サンタからの手紙』として上記のことを伝えるとより素敵になるかもしれません。

お子様の心の変化や登校渋り等でお困りの時は、総合教育センター教育相談を御利用ください。

総合教育センター 教育相談(047-475-8341) 青少年テレホン相談(047-475-7867)